

平成29年8月30日(水) 11:30～  
大田スタジアム

2017年度東京都企業秋季大会  
決勝

VS

東京ガス

2年連続で同じ対戦カードとなった決勝戦。初回、2回は三者凡退に抑えられるが3回、先頭の7番・大野が右中間へ2塁打を打ちチャンスを作ると、その後2死3塁となって1番・吉田がレフト前タイムリーヒット！今大会3試合全てで先制点を挙げる！

逆転された直後の4回、2番・木田の内野安打と3番・宮川の内野ゴロで1死2塁のチャンスを作ると、ここで4番・増野がライトヘタイムリーヒットを打ち再び同点！試合の流れを簡単には相手に渡さない。

1点を追う打線は8回、6番・加藤の四球、9番・新城の四球で2死1、2塁の同点のチャンスを作ると、1番・吉田がセンター前にヒットを打ち代走の手銭が生還して同点！さらに2番・木田が四球でつなぎ2死満塁から、3番・宮川の打球を相手のショートが悪送球、新城が生還して逆転に成功する！

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	0	0	2	2	1	0	0	1	1	7
	得点	0	0	1	1	0	0	0	2	0	4
東京ガス	得点	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3
	安打	1	0	2	1	0	0	2	1	0	7

先発の上田は先制した直後の3回、1死2塁のピンチで2ランホームランを浴び、あっという間に逆転を許してしまう。同点とした直後の4回もヒットと四球で1死1、2塁のピンチを招きここで2番手・岡が登板する。岡は牽制悪送球で1死2、3塁にピンチを広げてしまうと、内野ゴロの間に1点を失い再び勝ち越しを許してしまう。

5回からは3番手で黒萩が登板、2つの死球で2死1、2塁のピンチを作り相手の4番を迎えたところで4番手・鈴木に継投。その鈴木が4番を外野フライに打ち取って無失点でこの回を切り抜ける！

6回から古田が5番手で登板、7回に2本のヒットと四球で1死満塁の絶体絶命のピンチを迎えるが、続く打者をセカンドゴロゲッツーに打ち取ってこの回も無失点に抑える！逆転した直後の8回からは6番手で三宮が登板する。走者を出しながらも粘りの投球で8回・9回を無失点に抑えて試合終了！4-3で勝利し優勝した！

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	四死	打率	
						計	単	二塁	三塁						本塁
1	6	吉田	総合法人第五部	4	4	2	2			2				0.500	
2	5	木田	所沢支社	4	3	1	1					1		0.333	
3	8	宮川	上野支社	4	4	0								0.000	
4	9	増野	川崎支社	4	4	1	1			1				0.250	
5	7	竹内	町田支社	2	2	0								0.000	
	H→7	井村	東京マーケット開発部	2	2	1	1							0.500	
6	DH	加藤	八王子支社	3	2	1	1					1		0.500	
	R→DH	手銭	総合法人第三部	1	0	0						1		#DIV/0!	
7	3	大野	池袋支社	4	3	1		1			1		0.333		
8	2	森川	横浜支社	2	2	0								0.000	
	H	小川	町田支社	1	1	0								0.000	
	2	道端	丸の内支社	1	1	0								0.000	
9	4	新城	新宿支社	3	2	0						1	0.000		
計				35	30	7	6	1	0	0	3	0	2	3	0.233

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	上田	立川支社		3 1/3	12	48	4	0	2	3	2	5.40
2番手	岡	所沢支社		2/3	2	6	0	0	0	0	0	0.00
3番手	黒萩	浦和支社		2/3	4	16	0	1	2	0	0	0.00
4番手	鈴木	千代田支社		1/3	1	7	0	0	0	0	0	0.00
5番手	古田	立川支社	○	2	8	34	2	0	2	0	0	0.00
6番手	三宮	横浜支社		2	8	40	1	2	1	0	0	0.00
計				9	35	•	7	3	7	3	2	2.00